



WEEKLY REPORT

APRIL.26.2023 第2062回

PETS/地区研修・協議会の報告



上原 達 会長エレクト

◎PETSが3月25日・26日の2日間にわたり松本で開催されました。PETSとは聞きなれない言葉ですが、「国際ロータリー細則第15条 地区」によると、

- ①地区内の会長エレクトを指導し研修を行うためにPETSは毎年なるべく2月または3月に開くものとする。
- ②ガバナーエレクトが、PETSを計画、実施、指揮、監督するものとする。となっています。

※P⇒Presidents E⇒Elect T⇒Training

S⇒Seminar の頭文字を取ったロータリー用語

また、ロータリー章典20.070.1.には、会長エレクト研修セミナーの目的は、「①次期クラブ会長が次年度の会長となるための準備をととのえる。②地区がバナーエレクト及び次期ガバナー補佐に、次期クラブ会長の意欲を高め、協力関係を築く機会を提供する。」となっています。よって会長エレクトは、PETS及び地区研修・協議会に出席しなければなりません。(ロータリークラブ定款第11条)

◎以上のことからPETSのプログラム(ロータリー章典20.070.2.)では、①クラブ会長の役割と責務、②目標の設定、③クラブ指導者の選任と準備、④クラブの管理運営、⑤会員増強、⑥奉仕プロジェクト、⑦ロータリー財団、⑧公共イメージ、⑨年次計画と長期計画、にそって、グループに分かれセッションごとにディスカッションを行いました。

◎次年度RI会長のゴードンR. マッキナリー氏の紹介とRI会長イニシアチブの発表が折井ガバナーエレクトからありました。RIテーマ「世界に希望を生み出そう」のもと、

- 1) メンタルヘルスの優先
- 2) バーチャル交流を通じた平和構築
- 3) 女児のエンパワメント
- 4) ポリオのない世界を
- 5) THE ACTION PLAN 行動計画
- 6) ローターアクトの地位向上
- 7) D・E・Iの理解と促進です。

◎つづいて折井正明ガバナーエレクトによる地区標語「手をつなぎ行動するロータリーの喜びを発信しよう！」の発表があり、2600地区の基本方針で「ロータリー行動計画を、ポリオ根絶活動を通じて地区全体として明確に実現すること」のもと活動目標が示されました。

I. クラブおよびグループ

- ①地区委員会への参加促進(クラブ会員数の10%は地区委員会へ！)
- ②地区重点目標実現のためのクラブの枠を越えた地縁的連携
- ③Myロータリーの登録60%以上とクラブセントラルの活用
- ④ローターアクトクラブ地位確立の支援
- ⑤DEIの理解促進と会員増強(女性や若年会員の入会強化)

II. 地区委員会

- ①「継続」と「前進」への意欲的・継続的な取り組み
- ②地区方針・重点目標の実現のための委員会の枠を越えた機能的連携
- ③ローターアクトクラブ地位確立の支援

III. 寄付目標

- ①ロータリー財団への寄付
 - 年次基金への寄付 1人150ドル
 - ポリオへの寄付 1人30ドル
 - (Tシャツdeワクチン参加=8ドル)
 - 平和センターへの寄付 1人200円
 - 恒久基金への寄付 1クラブ1000ドル
 - 大口寄付者の獲得

- ②米山記念奨学会への寄付 1人普通寄付金3000円と特別寄付を合わせて20,000円以上を目指しましょう

IV. 地区運営：「継続」と「前進」のためのニューノーマルの定着

- ①研修会・協議会・セミナー等におけるイン・パーソナルvsオンラインのメリハリある運営
- ②次年度準備のための年間スケジュールの早期化
- ③伝統に縛られない運営と財政規模に見合った地区予算

特に、ローターアクトの地位向上による立ち位置が難しい点と、会員減少による財政の見直しで「月信」のデジタル配信により40万円程の経費削減と会議のオンライン化により経費を削減していくとの話しもありました。

